

# みやり、通信 2018 spring Vol.26

## Contents

---

院長挨拶

名誉院長挨拶

平成30年度 入社式

新入職員のご紹介

病棟レク イベント

院内勉強会

フットサル交流会

回復期リハビリテーション看護師



## 院長挨拶

宇都宮リハビリテーション病院

院長 三澤 吉雄

略歴

昭和53年自治医科大学卒業(一期生)  
長野県内の自治体職員医師として地域医療に10年間従事  
昭和63年自治医科大学胸部外科助教。以後、講師・准教授を経て、  
平成16年心臓血管外科教授  
平成18年自治医科大学附属病院循環器センター長  
平成30年宇都宮リハビリテーション病院院長



宇都宮リハビリテーション病院は診療目標を回復期リハビリテーションに特化した病院です。病院の機能分化を厚生省が医療行政の立場から推し進めておりますが、その一旦を当病院が担っております。特に当院は回復期リハビリテーションを専門とする病院を数多く抱えるカマチグループの一員として、グループで培った経験を共有してより高度なリハビリテーション医療を地域の皆様に提供することを理念としております。現在グループは関東地域で急速にグループの輪を広げており、グループ全体の社会への貢献度は極めて高くなっております。

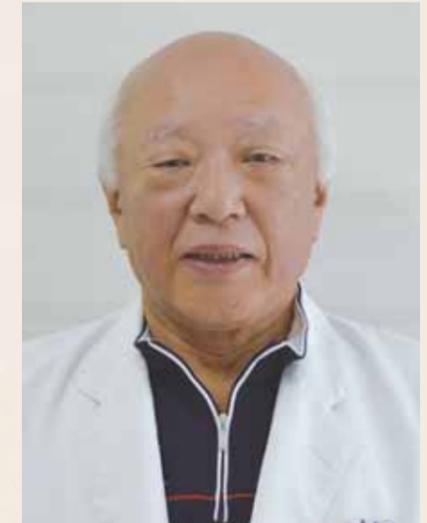
リハビリテーション医療は、近年大きく様変わりしています。従来は骨折や脳血管障害に起因する四肢などの機能回復などが主体でしたが、心臓血管手術など整形外科分野以外の手術後の筋力強化や、言語・呼吸・嚥下に対する機能強化も大きな分野になっております。さらには、患者さんやご家族の皆様方に患者さんの病気の原因や再発予防法などを理解していただくのも重要なリハビリテーションの一環と考えております。リハビリテーションは病院や患者さんご本人のみで完結できるわけではございません。入院されます患者の皆様のご家族にもこの点を御理解いただき、より効果的なリハビリテーションが提供できますよう、職員一同邁進いたします。

この度、私は当院の院長を拝命いたしました。卒業後10年間の地域医療、その後は高度急性期医療である心臓血管外科での30年の経験を生かして、回復期リハビリテーション分野で社会貢献いたしたく新たな決意で臨む所存です。当院職員共々、ご指導ご鞭撻を宜しくお願い致します。

## 名誉院長挨拶

宇都宮リハビリテーション病院

名誉院長 大塚 秋二郎



この度、平成30年4月1日に宇都宮リハビリテーション病院院長として三澤吉雄先生を迎える事ができ、私は名誉院長を拝命致しました。

思い返せば2011年の東日本大震災の影響がそこかしこに残っていた暑い8月に当院は産声を上げ、私は院長に就任しました。元々は急性期病院の外科医療から回復期リハビリテーション医療に飛び込んだ私です。以来6年余にわたり、無我夢中で院長業務を務めて参りました。様々な事が生じたものの、深刻な状態に至ることなくおおむね安定して過ごせました。ゼロからスタートした回復期リハビリテーション病院ですが、次第に認められるようになって運営的にも人材的にも安定できたことは望外の幸せでした。これらのことは内外の皆様からのあたたかいご支援・ご配慮があったためと心から感謝申し上げる次第です。

今回、幸いにも誠に有能な院長を迎える事が出来たので、これまで以上に当院は発展していけるものと確信しております。私は名誉院長として院長に協力し、これからも宇都宮リハビリテーション病院を支えていく所存ですので、引き続き宜しくお願い申し上げます。

平成30年度 入社式

平成30年4月2日「宇都宮リハビリテーション病院入社式及び辞令交付式」が行われました。  
 今年度は理学療法士4名、作業療法士2名、言語聴覚士1名、看護師2名、ケアワーカー3名、事務1名、合計13名の職員を新たに迎えることができました。  
 仕事に慣れるまでは不安でいっぱいかと思いますが、当院の基本理念「手には技術、頭には知識、患者様には愛を」をモットーに皆さんの成長とご活躍を楽しみにしています。



新入職員のご紹介



理学療法士 高島 友梨  
 社会人となり、わからないことや不安な事が多く緊張しています。ですが、それと同時にリハビリスタッフの一員として働けることを嬉しく思います。患者様により良い理学療法を提供するため、初心を忘れず常に向上心を持ち仕事に励みたいと思います。



理学療法士 鈴木 良河  
 新社会人となり、たくさんの不安がありますが、理学療法士としてこの病院で働けることを嬉しく思います。一日も早く仕事に慣れ、自信を持って患者様の前に立てよう頑張ります。どうぞよろしくお願いします。

関東カマチグループ合同学術研究大会

平成30年2月24日第10回関東カマチグループ合同学術大会が八千代リハビリテーション学院にて開催されました。

グループ16病院、416名の参加があり、宇都宮リハビリテーション病院からはリハビリテーション科・地域連携室・看護部が研究課題の発表を行いました。午後には原宿リハビリテーション病院竹内純先生より「歯科診療における急性期～回復期とのシームレスな医療連携」というテーマで特別講演がありました。

今後も研究や発表を継続し、ステップアップできるよう頑張っていきたいと思っております。



講演会

認知症について ■ もの忘れ外来 星野雄哉先生

平成30年2月15日 毎週木曜日もの忘れ外来の診察をされている星野雄哉先生をお招きし認知症についての講演会を開催いたしました。

講演会では、認知症の症状から患者様・そのご家族様へのケアについて分かりやすくご説明頂き、臨床場面に活かせる有意義な講演会でした。

今回の貴重な講演内容をスタッフ一同、日々のリハビリやケアに役立てて行きたいと思っております。



# 宮リハトピックス

## 病棟レク イベント

2月3日は節分に合わせてイベントを開催しました。テーブルや床に置いた鬼を、豆に見立てた手作りのボールで倒していきます。みなさん「鬼は外」の掛け声を出しながら力いっぱいボールを投げました。まだまだ、外は冬の寒さが感じられますが、節分イベントの熱気で院内は暖かくなりました。



## 院内勉強会

2月8日、全職員を対象に「緊急時の対応とAEDの取扱い」についての勉強会を開催しました。

実際のAEDを使用しての救命措置訓練をおこないました。医療従事者としてAEDや救命措置をどんな状況であっても迅速・的確に行えるようにしていきたいと思えます。



## フットサル交流会

3月5日東京都大田区総合体育館にてグループ病院フットサル交流会が開催されました。11病院12チームが参加し激闘を繰り広げました。当院からも看護部・リハビリテーション科から5名のスタッフが参加しさわやかな汗を流してきました。



## 回復期リハビリテーション看護師

今年度、回復期リハビリテーション看護師認定研修会に参加してきました。この研修は、①回復期リハビリテーションサービスの対象者及びその家族に対する質の高い看護の提供 ②回復期リハビリテーション病棟における個人、集団、組織に対するリスクマネジメント ③回復期リハビリテーションサービスにおける多職種との協働とチームアプローチの実践 これらの活動を行うことのできる看護師を育成することを目的としています。この研修を今後の病棟業務に活かしていきたいと思えます。



## 健康教室

4月から毎週土曜日13:00～健康教室を開催いたします。健康教室では転倒予防や移乗動作の介助方法等の生活に関わるような内容を中心に、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・看護師といった専門スタッフが講師を務めます。場所は宇都宮リハビリテーション病院内1階ロビーとなります。内容の詳細は当院の各病棟内掲示板に掲載しています。参加費は無料!患者様・ご家族様はもちろん、誰でも参加可能となっていますので、どうぞお気軽にご参加ください。



## ホームページのご案内

病院の詳細な内容は、ホームページでご覧いただけます。ぜひご参照くださいませ。

宇都宮リハビリテーション病院

検索

<http://www.utsunomiyarh-hp.jp/>



宇都宮リハビリテーション病院 広報誌

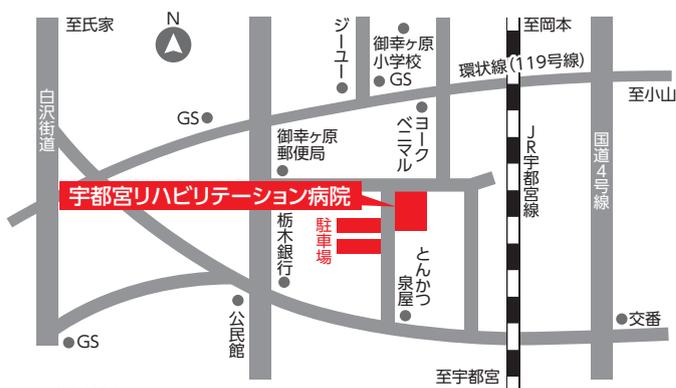
みやりハ通信

2018 spring Vol.26 (平成30年4月発行)

企画発行

宇都宮リハビリテーション病院 広報委員会

〒321-0982 栃木県宇都宮市御幸ヶ原町43-2  
TEL:028-662-6789(代表) FAX:028-660-1041



### 交通機関

- JR宇都宮駅から車で約15分 ● JR岡本駅から車で約5分
- 東野バス/JR宇都宮駅西口15番乗場 県立岡本台病院行又は岡本駅行に乗り 宇都宮リハビリテーション病院前で下車(0分)
- 関東バス/JR宇都宮駅西口8番乗場 奈坪台行又は奈坪台白沢行に乗り 御幸ヶ原小学校前で下車(徒歩5分)
- 東野バス/JR岡本駅 宇都宮東武行に乗り宇都宮リハビリテーション病院前で下車(0分)